

年間授業計画

福生 高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 情報 科目 課題研究

教科： 情報 科目： 課題研究 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 自作教材、過去教材 ）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】 情報の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 課題を発見し、課題を解決するために合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 豊かな人間性を育み、よりよい学びを目指し主体的かつ創造的に取り組む態度を養う。

科目 課題研究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
研究活動の状況について、報告書や作品を作成することができる。研究テーマについて研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。	自分の研究活動について、適切な見通しを立てる。進捗状況に応じて、研究活動の方向性を修正することができる。研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	関心のある分野に基づいて研究テーマを設定する。研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 情報デザイン 【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また研究活動の状況について、報告書や作品にまとめ、発表することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立て、作品を制作することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	・指導事項 デジタル画（illustrator等） プログラミング（JavaScript等） ・教材 パソコン室端末	【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また、研究活動の状況について報告書や作品にまとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立てることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	○	○	○	15
	B プログラミング 【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また研究活動の状況について、報告書や作品にまとめ、発表することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立て、作品を制作することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	・指導事項 デジタル画（illustrator等） プログラミング（JavaScript等） ・教材 パソコン室端末	【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また、研究活動の状況について報告書や作品にまとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立てることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	○	○	○	15

年間授業計画

福生 高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 情報 科目 課題研究

教科： 情報 科目： 課題研究 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 自作教材、過去教材 ）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】 情報の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 課題を発見し、課題を解決するために合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 豊かな人間性を育み、よりよい学びを目指し主体的かつ創造的に取り組む態度を養う。

科目 課題研究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
研究活動の状況について、報告書や作品を作成することができる。研究テーマについて研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。	自分の研究活動について、適切な見通しを立てる。進捗状況に応じて、研究活動の方向性を修正することができる。研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	関心のある分野に基づいて研究テーマを設定する。研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
2 学 期	A 情報デザイン 【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また研究活動の状況について、報告書や作品にまとめ、発表することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立て、作品を制作することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	・指導事項 デジタル画（illustrator等） プログラミング（JavaScript等） ・教材 パソコン室端末	【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また、研究活動の状況について報告書や作品にまとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立てることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	○	○	○	15
	B プログラミング 【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また研究活動の状況について、報告書や作品にまとめ、発表することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立て、作品を制作することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	・指導事項 デジタル画（illustrator等） プログラミング（JavaScript等） ・教材 パソコン室端末	【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また、研究活動の状況について報告書や作品にまとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立てることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	○	○	○	15

年間授業計画

福生 高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 情報 科目 課題研究

教科： 情報 科目： 課題研究 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 自作教材、過去教材 ）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】 情報の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 課題を発見し、課題を解決するために合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 豊かな人間性を育み、よりよい学びを目指し主体的かつ創造的に取り組む態度を養う。

科目 課題研究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
研究活動の状況について、報告書や作品を作成することができる。研究テーマについて研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。	自分の研究活動について、適切な見通しを立てる。進捗状況に応じて、研究活動の方向性を修正することができる。研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	関心のある分野に基づいて研究テーマを設定する。研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
3 学 期	A 情報デザイン 【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また研究活動の状況について、報告書や作品にまとめ、発表することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立て、作品を制作することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	・指導事項 デジタル画（illustrator等） プログラミング（JavaScript等） ・教材 パソコン室端末	【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また、研究活動の状況について報告書や作品にまとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立てることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	○	○	○	5
	B プログラミング 【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また研究活動の状況について、報告書や作品にまとめ、発表することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立て、作品を制作することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	・指導事項 デジタル画（illustrator等） プログラミング（JavaScript等） ・教材 パソコン室端末	【知識及び技能】 研究活動を通じ、新たな知識を身に付けることができる。また、研究活動の状況について報告書や作品にまとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 研究成果の完成をめざし、適切な見通しを立てることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 研究成果の完成を目指し、意欲的に研究活動に取り組むことができる。	○	○	○	5 <hr/> 合計 70